

搬送ベルト知っとく情報

(12年/11月) 106

発行：吉野ゴム工業(株)

企画 中平

～ベルトコンベヤ設備をお持ちの皆様にお役に立つ情報をお届けします～

YOSHINO ワンポイント情報！

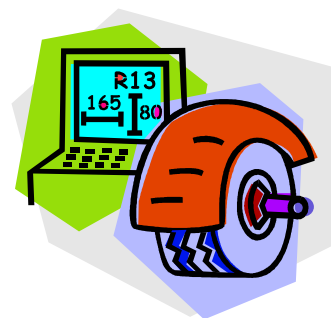
【プーリラギングの摩耗】

コンベヤベルトの蛇行、片寄りについては、バックナンバーでも何度も取り上げていますが、皆さんが一番神経を使うところではないでしょうか？

新設のコンベヤは、組み込まれている部品（ベルト、プーリ、ローラ、スカートなど）のコンディションが良いので、ほとんどの場合、適切な調整を施せばベルトは安定して走行します。

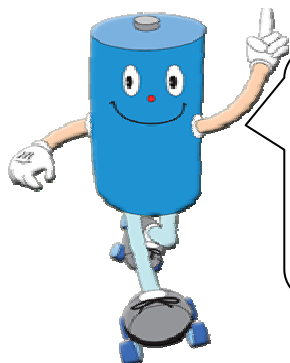
しかし年月を経るとベルトの蛇行や片寄りが現れます。これらは日常の保守や点検で防ぐことが可能です。

- ・ プーリやローラへの搬送物の居付き過大
- ・ ローラの不転を放置
- ・ 落鉱物が多く堆積して、ローラやベルトに接触
- ・ コンベヤベルト上の積載物が片荷になっている
- ・ コンベヤベルトの破損による、張力異常
- ・ ベルトクリーナの効果が落ちている



普段点検で見落としがちなのが、駆動プーリに貼り付けられているラギング（ライニング）です。ゴム製のラギング材が用いられるケースが多いですが、これは『消耗品』で長期間稼働により摩耗が進行します。また異物が噛み込んでいたり、左右の片側だけ摩耗が進行したりしていると、ベルトの走行が不安定になり、蛇行、片寄りの原因になります。

コンベヤを起動できない状態（キーロック【重要】）で、ラギング部にフラットバーなど直線を確認できるゲージを当て、左右どちらかだけ摩耗が進行していれば、ラギング材の貼り替えを推奨します。



これから凍結の季節です、
『エコロンローラ』で
ベルトとローラの
張り付き防止に活用できます。

コンベヤを停止して機器に触れる場合は、他の方が起動されないように『キーロック』など、安全保護を実施しましょう。


吉野ゴム工業株式会社

大阪 > 06-6461-5751

東京 > 03-3883-7159

名古屋 > 052-602-0090

九州 > 093-551-0775

URL > <http://www.yoshino-rubber.co.jp>

搬送ベルトのことならお気軽にご相談下さいませ。当社は ISO9001:2008 全社認証取得致しております。